

(様式4)

◆ 櫻井 千穂

<所属・職名>

大阪大学大学院人文学研究科日本学専攻 教授

<略歴>

国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊日本語教師(エクアドル赴任)、一般企業勤務ののち、大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程修了。言語文化学博士。日本学術振興会特別研究員(RPD)、同志社大学日本語・日本文化教育センター准教授、広島大学大学院人間社会科学研究科准教授を経て、現職。

<これまでの研究活動、外国人児童生徒等教育に関する経験など>

多文化多言語の子どものことばの力の発達と習得について研究を続けています。「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメントDLA」(2014)の開発に携わり、その後約10年を経て、「文化的言語的に多様な背景を持つ外国人児童生徒等のための『ことばの発達と習得のものさし』」および、DLAの改訂版「文化的言語的に多様な背景を持つ外国人児童生徒等のための対話型アセスメント」の開発に取り組みました。現在は、大阪府、兵庫県、愛知県豊田市と西尾市において、多文化多言語の子どものための教育の枠組み作りを教育委員会や学校教育現場との協働により実践しています。子どもたちの多様なことばの力が公正に評価され、多様な背景が尊重される教育環境を構築することで、すべての子どもが自らのことばを生かしながら学び、社会で活躍できる未来に貢献したいと考えています。

<対応可能学校種>

小学校、中学校、 教育委員会(研修・システム構築関連のアドバイス)

<遠隔での指導助言> ※いずれかの□にチェックを記入してください。

対応可 対応不可

<その他(国等の委員歴等)>

大阪府教育庁、兵庫県教育委員会、愛知県豊田市教育委員会、愛知県西尾市教育委員会等の外国人児童生徒教育等の事業に関するアドバイザー

<関連URL>

<https://researchmap.jp/csakurai>